

2016-17 年度の広報実績を PDF で送付いただき、以下の詳細情報と併せてご報告下さい。

1. 広報活動を行ったクラブ名を、日本語及び RI に届け出ている英語名称で正確にご入力ください。地区が主体だった場合は地区番号 4 ケタで結構です。 \*

クラブ ID	クラブ名(日本語)	クラブ名(英語)
1 3 6 8 9	福島	FUKUSHIMA

2. 新聞などメディア媒体への掲載日を選択してください。 \*

掲載日	2017 年 4 月 16 日
-----	-----------------

5. 掲載媒体名をご入力ください。 \*

例) 福島民報

掲載媒体	福島民報社		
------	-------	--	--

3. 活動名を簡潔にご記入ください。 \*

例) ロータリーデー、薬物乱用防止運動、△△△記念碑制作、など

福島 RC の福島大学連携講座
-----------------

4. 奉仕区分をお選びください \*

職業奉仕    社会奉仕    国際奉仕    青少年奉仕

その他: 将来を担う学生のキャリア形成に貢献する目的

6. 記事内容に記載されなかったアピールポイントをご記入ください。

--

7. アピールポイントに関連する提供可能な写真データ(※記事に使用した写真以外)はありますか？

ある    ない

8. 上記活動にはロータリアン以外の方の参加がありましたか？該当するものがあればすべてお選びください。 \*

現/元 米山奨学生    ローターアクター    インターアクター

ロータリー地域社会共同隊隊員    上記以外の一般の方々

その他: 福島大学学生

9. 今後の活動において、ロータリアン以外の地域社会の方々に参加を呼び掛けて行きたいと思えますか？ \*

はい     いいえ

10. 掲載内容に関するお問い合わせ担当者様の氏名をお教えてください。 \*

氏名	事務局 大関
----	--------

11. お問い合わせ担当者様のメールアドレスをご入力ください。

e-mail	f-rotary@guitar.ocn.ne.jp
--------	---------------------------

2017年4月16日 福島民報社

奉仕の理念説明  
福島RCの福大  
連携講座始まる  
福島ロータリークラ  
ブ（RC）の福島大連  
携講座は十三日、福島  
市の金谷川キャンパス  
で開講した。七月二十  
日まで、全十四回開く。  
初回は古俣猛会長が

RCの歴史などを  
解説する古俣会長



講師を務めた。古俣会  
長はRCの生い立ちや  
歴史、県内のクラブに  
ついて解説。「超我の

奉仕」など奉仕の理念  
についても説明した。  
将来を担う学生の知  
識向上やキャリア形成  
に貢献する目的  
で今年から始め  
た。毎回会員が  
講師を務め、自  
身の体験や企業  
活動などを語  
る。